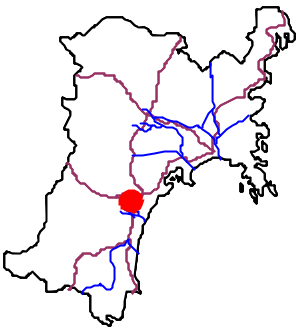
美しい東北の実現　循環型社会の構築

事業名	下水道事業（仙台市合流式下水道緊急改善事業）補助：事業主体　仙台市） 宮城県仙台市）

事業着手：平成16年度	完成・供用の目標年度：平成20年度

事業の必要性・事業の概要

宮城県

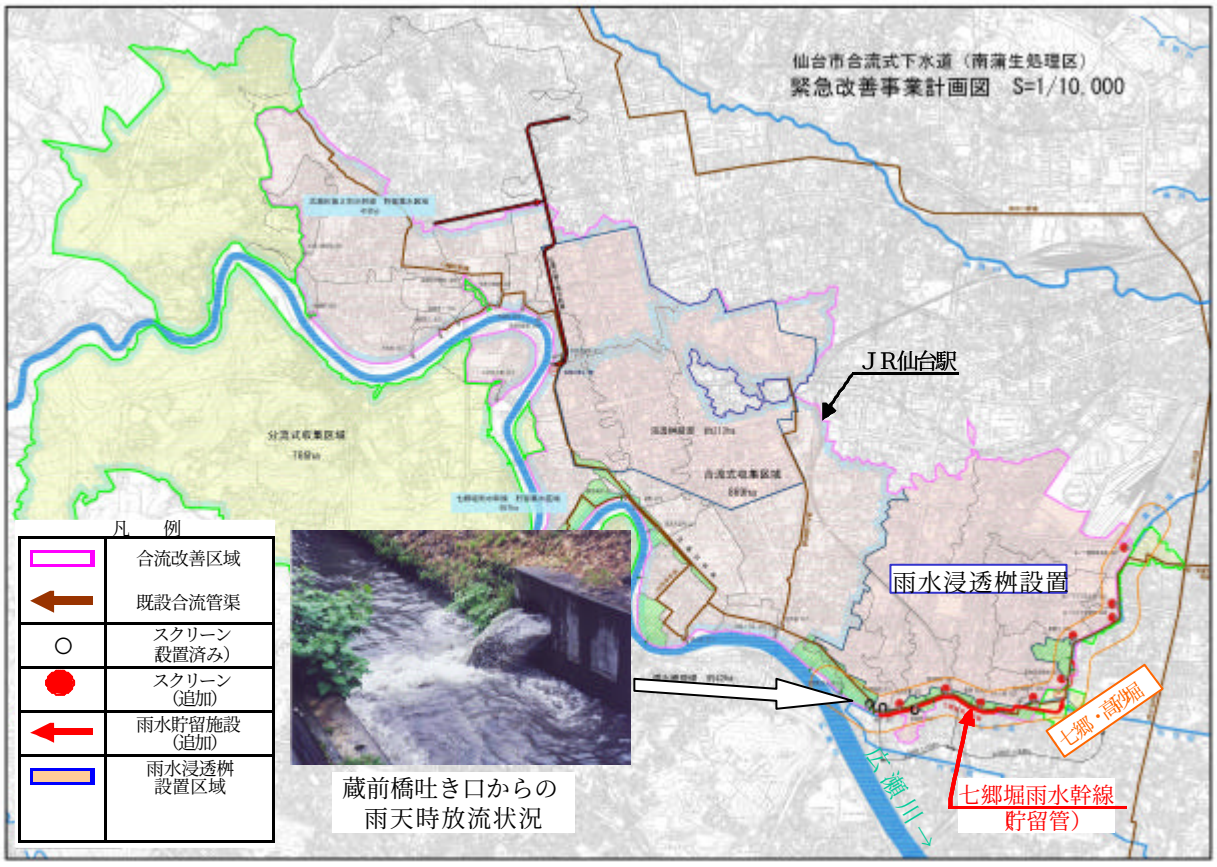


事業の必要性」

汚水と雨水を同一の管渠で排除する方式の合流式下水道は、雨天時に公共用水域へ未処理下水が放流されています。仙台市の合流式下水道は、869haあり、雨天時には、七郷・高砂堀等へ未処理下水が放流されることから、水質汚濁上、公衆衛生上の問題から緊急に対策が必要となっています。

事業の概要」

合流式下水道から流出する汚濁負荷量を削減し、ゴミ等の夾雑物流出防止を図るため、流入する雨水を削減するための浸透ますや汚水を一時貯める貯留管、夾雑物の流出防止を図るスクリーンなどを整備します。



平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：643百万円
○雨水吐へのスクリーン設置、雨水浸透ます、貯留管等の整備等を実施します。

事業効果

○公共用水域への汚濁負荷放流量の削減により公衆衛生上の安全が確保されます。